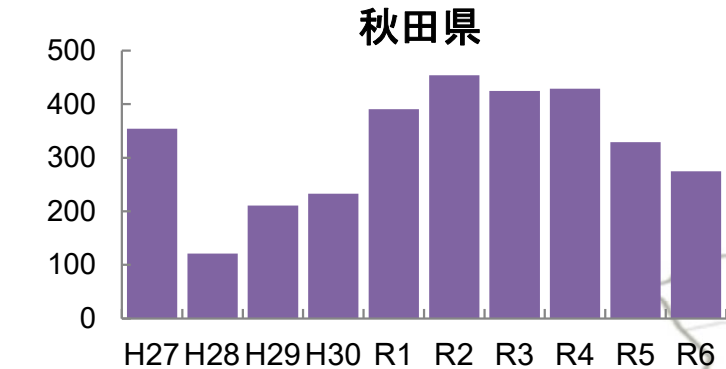


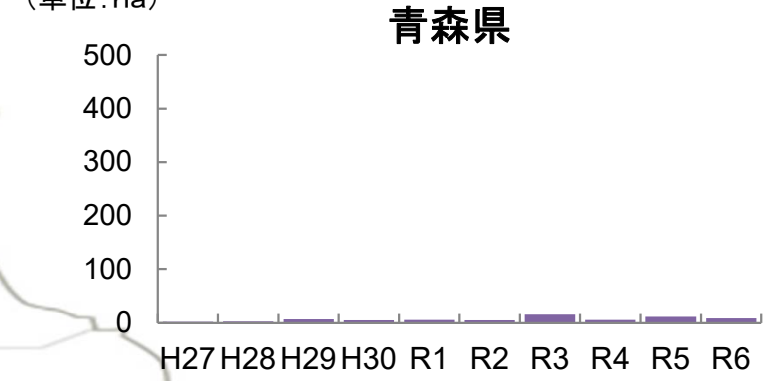
東北各県における米粉用米の作付状況

○ 米粉用米の取組面積は、秋田県で取組が多い。

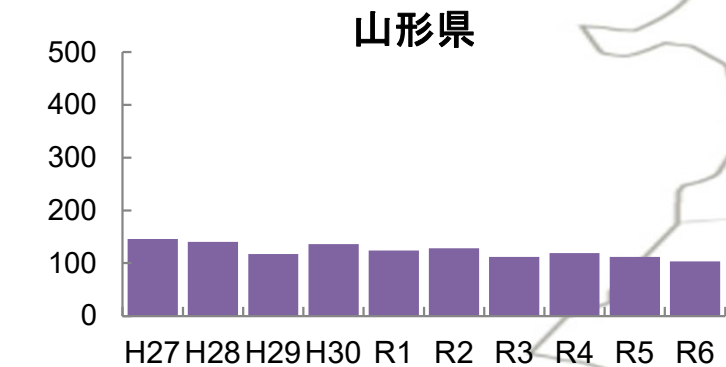
(単位:ha)



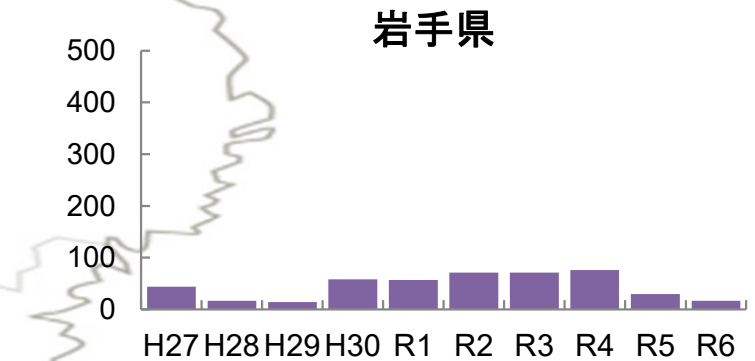
(単位:ha)



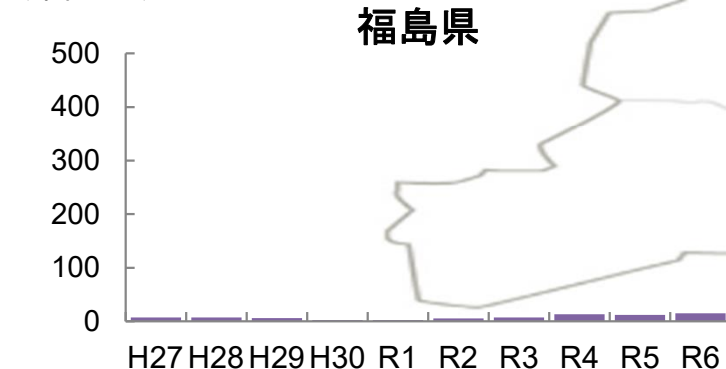
(単位:ha)



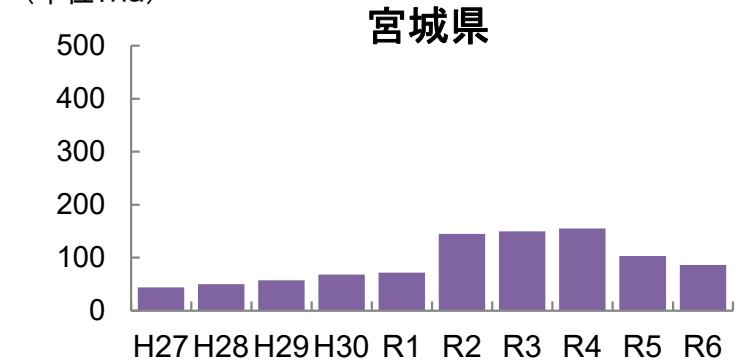
(単位:ha)



(単位:ha)



(単位:ha)

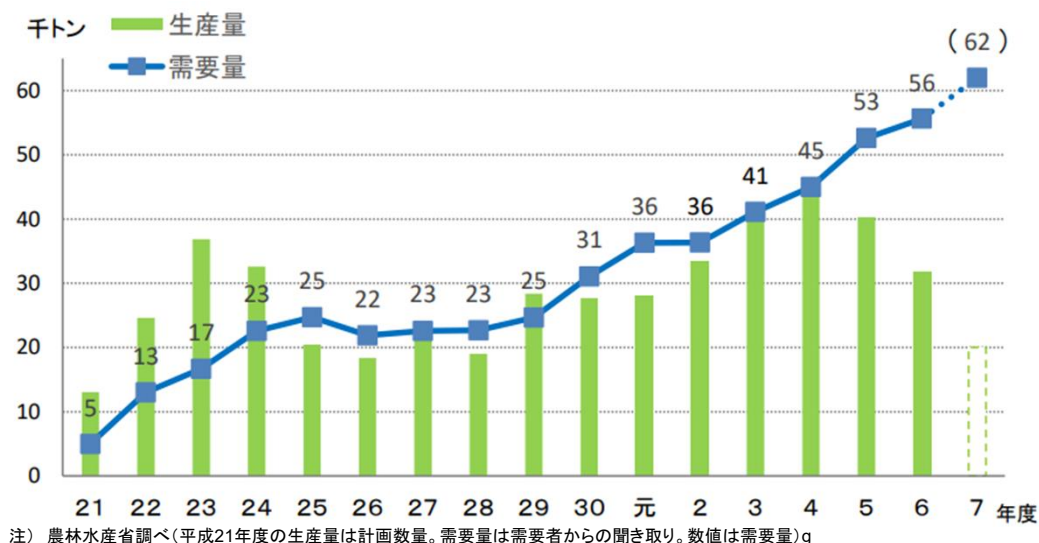


米粉用米

米粉用米の状況

- 米粉用米の需要量は、平成29年度までは2万トン程度で推移。
- 米粉の特徴を活かし、グルテンを含まない特性を発信する「ノングルテン米粉第三者認証制度」や「米粉の用途別基準」の運用を平成30年から開始したところであり、米粉の需要量が拡大。

米粉用米の生産量・需要量の推移



製粉コストの状況

	原料価格	製粉コスト	販売価格
米粉	50～70円程度	100～300円程度	150～370円程度
小麦粉	60～75円程度	70円程度	140～150円程度

- 注1) 米粉原料価格は企業購入価格(平均値)であり、農家出荷価格とは異なる場合がある。
 注2) 米粉販売価格は大手企業から聞き取った業務用価格(令和6年度)。
 注3) 小麦粉の原料価格等は令和5年度の数値。

新たな米粉の活用

◆米ピューレ



- ・ 米穀を加熱処理した後に裏漉しし、ピューレ状に加工してパン等に利用
- ・ 乳化剤の代替として利用でき、保湿性に優れたパンの製造等が可能

◆アルファ化米粉



- ・ 特殊な加工技術により、増粘多糖類や油脂等の代替として製パン時の粘度調節に使用

◆新たな米粉加工品を使用した製品



尾西食品

◆簡便なミックス粉



- ・ 袋の中で材料を混ぜ、電子レンジで加熱するだけでできるグルテンフリーケーキのミックス粉

米粉に適した米粉用米生産の拡大

- 米粉の需要拡大に向けて、原料用米の生産面では、パンに適した「ミズホチカラ」や麺に適した「越のかおり」等、各地において加工適性や収量に優れた品種が開発。
- 米粉に適した米粉用米の生産が各地で増加しており、これらを使用した米粉製品が各地で開発。

米粉に適した品種の開発

●ミズホチカラ(2011年3月品種登録)

製粉時のデンプン損傷が少ないため膨らみやすく、主食用品種に比べ2割以上の増収が期待できるパンに適した品種。

[米粉パンの形状比較]



●越のかおり(2011年2月品種登録)

白米のデンプン成分のうち、炊飯米を硬くするアミロースの含有量が多く、茹でても溶けにくく、麺離れが良い品種。

[米麺の形状比較]



パンに適した品種(ミズホチカラ)を使用した製品

パンに適した品種であるミズホチカラの生産が広がっており、これらを原料とした米粉製品の開発が増加。



熊本製粉(熊本県)

〔用途別基準に基づくパン用米粉〕



金沢米粉料理ラボ SOMA(石川県)

〔北陸地方で無農薬栽培された原料米を使用〕



ネディエノ(山口県)

〔ハングルテン米粉第三者認証を受けた米粉〕



ライステクノロジーかわち(茨城県)

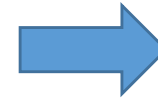
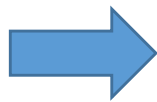
〔ヤンマーホールディングス(株)のグループ会社がライスジュレを製造〕

米粉の製粉について

米粉ができるまで



米



米粉

東北における製粉会社の例

有限会社 丸井精米工場(青森県)



有限会社 菅原商店(宮城県)



株式会社 淡路製粉(秋田県)



吉田製粉株式会社(山形県)



株式会社 田中製粉(福島県)



東北各県の米粉食品について

- 東北各県で米粉を使用した商品が数多く登場。ただ小麦粉の代替というだけにとどまらず、米粉の強みを活かした製品が登場。

パパ・パティシエ(秋田県)

【商品】こまちシフォン、お米ごろ、酒菓寿、米粉のチュイル



秋田市御野場新町3丁目4-10
http://www.papapati.jp/
Tel.018-839-8883

【お店から一言】

秋田県産あきたこまちの米粉を使用しております。こまちシフォンは、ふんわり・もっちり・しっとり食感。小麦グルテンなど入れず、お米の粉100%で作りました。温めても冷やしても美味しく召し上がりいただけます。



KOMFORTA(コンフォルタ)(山形県)

【商品】米粉パン、米粉ワッフル、米粉ヌードル



米沢市城南3-3-24
Tel./fax 0238-49-8122
http://米沢komforta.com

【お店から一言】

山形大学工学部の前に移転リニューアルオープン。ランチ、デザート、週末にはディナーもお楽しみいただけます。



玉木屋本舗(福島県)

【商品】お米の純生和ロール、黒豆和三盆の福徳、大地の恵み糖菓



須賀川市大町302
Tel.0248-73-2393

【お店から一言】

フワフワでしっとりかつ弾力のある米の粉で焼いた魔法の生地。丹波の黒豆と乳脂肪分35%の濃厚な純生クリームをフワッと巻き上げた「純正和ロール」。米粉で焼き上げたダックワーズ「黒豆和三盆の福徳」、煮った米粉で焼き上げた「大地の恵み糖菓」。



高橋商店 (株)安倫アンテナショップ(青森県)

【商品】みずほ麺(細麺・平麺)、げんまいめん



青森市本町2丁目11-8

http://www.okomemen.com/top/top.aspx

Tel.017-778-5624

【お店から一言】

青森県産米を主原料に(米粉80%馬鈴薯でんぷん・豆乳20%)で作ったお米麺です。小麦アレルギーの方にも最適です。

お店で米粉麺のお食事ができます。



おかし工房木村屋(岩手県)

【商品】米粉カステラたかたのゆめ



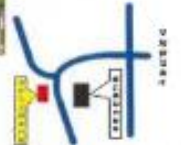
陸前高田市高田町字板ヶ沢220-1

Tel.0192-55-2825

http://okashitsukasa-kimuraya.com/

【お店から一言】

岩手県陸前高田市のブランド米「たかたのゆめ」の米粉を100%使用したカステラです。もっちりとした食感が特徴で、東京や遠方での催事でも大変人気の商品となっております。



マルコー食品 株式会社(宮城県)

【商品】宮城県産ササニシキ100%う米米めん、玄米めん



伊具郡丸森町館矢間館山字町裏1-1

http://www.umaimaimen.com

Tel.0224-73-3777

【お店から一言】

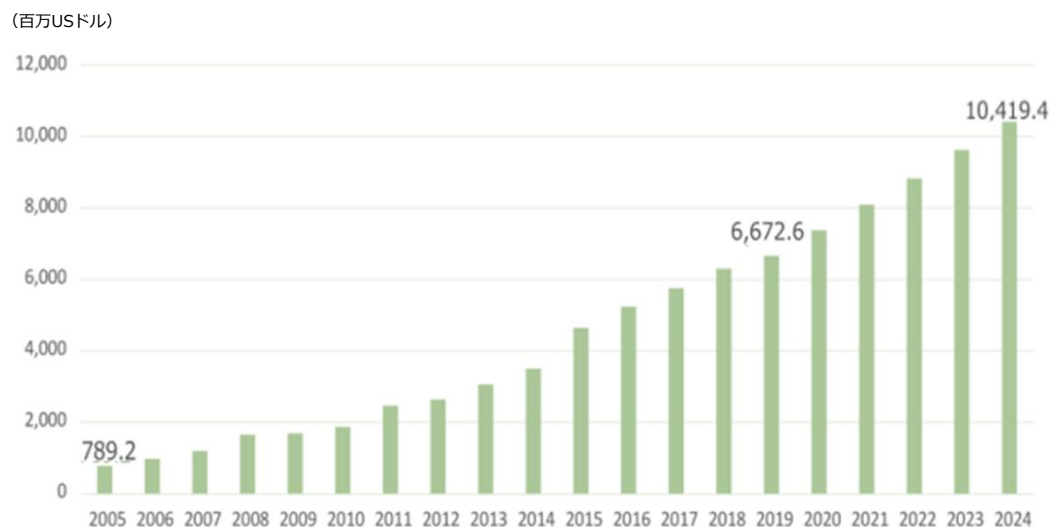
どんな糖料理にも使える半生・米めんです。お米を主原料としており小麦を一切含んでいないので、小麦アレルギーの方にも最適です。



米粉によるグルテンフリー市場の取り込みに向けて

世界のグルテンフリー市場規模

アメリカや欧州を中心に、
世界のグルテンフリー市場は順調に拡大しており、
2024年には約100億USDに達する見込み。



図：世界のグルテンフリー市場

注：2020年以降は予測値
出所：Euromonitor Dataを基にJFOODOにて作成

米粉によるグルテンフリー市場の 取り込みに向けて

- ◆ グルテンフリー市場は、麦類に含まれるグルテンによるアレルギー、セリアック病、グルテン過敏症、ダイエット等に対するニーズにより形成。
- ◆ 米は成分としてグルテンを含んでいないため、近年、米粉やその米粉を利用した商品の製造に取り組むメーカーも増加。
- ◆ 平成30年6月から、グルテンフリー表示よりも高い水準をクリアして、グルテン含有「1 p p m以下」の米粉を「ノングルテン表示」でアピールする「ノングルテン米粉第三者認証制度」を開始。
- ◆ また、令和3年6月には、更なる輸出拡大に向けて「ノングルテン米粉の製造工程管理」J A S」の認証を開始。

米粉の輸出に向けた取組

- 米粉の需要拡大を図るためには、国内だけでなく、海外における需要を創出し、輸出を拡大していくことが重要。
- このため、農林水産省、関係機関が連携し、海外における日本産米粉の優位性を活かした需要創出の取組や取引の拡大を支援。

農林水産省

- 令和4年12月に、輸出促進法に基づき、「コメ・パックご飯・米粉及び米粉製品」の認定品目団体として、全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸）を認定。全米輸による、コメ・コメ加工品の輸出拡大に向けた、オールジャパンでの需要開拓等を支援。

（品目団体輸出強化緊急支援事業 令和6年度補正予算額：4,162百万円の内数）

- 平成29年9月に「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト」を立ち上げ、戦略的に輸出に取り組む輸出事業者、輸出産地等を特定し、輸出事業者等が行う海外市場開拓、海外でのプロモーション活動等を支援。海外における米粉の需要創出に向けた、効果的なプロモーション活動等を支援。

（コメ・コメ加工品輸出推進緊急対策事業 令和6年度補正予算額：100百万円）



JETRO・全米輸

JETROの取組

- ウェブサイトに「米粉」のページを開設し、日本産米粉の優秀さを海外にPR。
<https://www.jetro.go.jp/agriportal/pickup/riceflour.html>
- 米粉等の取引の機会を提供するマッチングデータベースを開設。
米粉／日本農林水産物・食品輸出マッチングサイト



日本語版



英語版



<https://e-venue.jetro.go.jp/bizportal/s/SearchSpecific?language=ja>

https://e-venue.jetro.go.jp/bizportal/s/SearchSpecific?language=en_US

全米輸の取組

- 令和6年度は、訪日外国人旅行者を対象とした米粉及び米粉製品の試食イベントを実施。訪日外国人旅行者に試食した米粉製品の評価をしてもらい、その結果等をフィードバックすることで、米粉及び米粉製品の製造事業者等に米粉及び米粉製品の輸出可能性を感じてもらい、輸出意欲の醸成を図る。
- また、アメリカやイギリス等で、展示会への出展や試食会・商談会を実施し、米粉及び米粉製品の製造事業者等に輸出拡大に向けた商談機会を提供。

米粉関連施策①

施設・設備の整備

農業者・食品加工業者共通

農山漁村振興交付金のうち 地域資源活用価値創出対策 (旧 農山漁村発イノベーション対策)

(地域資源活用価値創出整備事業
(定住促進・交流対策型))
(旧 農山漁村発イノベーション整備事業)

(R7 予算額：74億円の内数)

米穀の新用途への利用の促進に
関する法律に基づく生産製造
連携事業計画の認定を受けた
米粉製造業者・米粉加工品製造
販売業者の米粉用米加工施設・
機械等の整備を支援

例：米粉製造機械、製パン設備を
導入し、生産製造連携事業
計画に基づき利用を拡大

補助率 1/2以内



米粉製粉工場

食品安定供給施設整備資金 (米穀新用途利用促進)

(日本政策金融公庫)

※中小企業のみ対象

米穀の新用途への利用の促進に
関する法律に基づく生産製造
連携事業計画の認定を受けた
米粉製造業者・米粉加工品製造
販売業者の米穀の保管や新商品
の開発に必要な施設の改良、
取得等の整備を融資により支援

例：米穀需要拡大に対応するため、
玄米倉庫を整備

貸付限度額 80%以内



玄米倉庫

米粉需要創出・利用促進対策事業 のうち米粉製品製造能力 強化等支援対策事業

(R6 補正予算額：20億円の内数)

製粉業者、食品製造業者による
米粉・米粉製品の製造、施設
整備及び製造設備の増設等を
支援

- ・米粉が主原料でグルテンフリー
の場合には設備・機械に加え
て建屋も支援対象
- ・米粉と小麦粉のブレンド製品の
場合は製造設備・機械が支援
対象

補助率 1/2 以内



米粉製造機

農業者

強い農業づくり総合支援 交付金のうち産地基幹施設等 支援タイプ

(R7 予算額：120億円の内数)

国産米粉用米の安定供給のため、
その生産から流通までの強い
農業づくりに必要な米粉・米粉
加工品製造機械等の生産基盤の
整備を支援

例：農業生産法人と連携した米粉
製造業者が、粘性を付与した
高付加価値米粉（α化米粉）
開発のための新たな製造設備を
整備

補助率 1/2 以内



高付加価値米粉の開発

米粉関連施策②

新商品開発

農山漁村振興交付金のうち 地域資源活用価値創出対策 (旧 農山漁村発イノベーション対策)

(地域資源活用価値創出推進事業(創出支援型)
のうち地域資源活用・地域連携推進支援事業)
(旧 農山漁村発イノベーション創出支援型のうち農山漁村発イ
ノベーション推進支援事業)

(R7当初予算額：74億円の内数)

米粉事業に取り組む農業者等の新商品開
発・販路開拓の取組や研究開発・成果利
用の取組等を支援

例：農業生産法人が食品加工業者と連携して
米粉を使った新商品を開発

交付率 1/2以内 等

米粉需要創出・利用促進対策事業のうち 米粉商品開発等支援対策事業

(R6補正予算額：20億円の内数)

米粉を原料とする商品開発・製造等に
必要な食品製造業者等の取組を支援

- ・米粉の特徴を活かした商品の開発
- ・米粉・米粉製品の製造等に必要の機械の
開発、導入
- ・米粉を原料とする商品の広告宣伝
- ・新商品の上市後3ヵ月間の原材料(米粉)費

交付率 1/2

輸出

コメ・コメ加工品輸出推進緊急対策事業 (R6補正予算額：1億円)

戦略的輸出事業者による認定品目団体等
と連携した日本産コメ・コメ加工品の海
外需要開拓・プロモーションや商流確保
のための環境整備の取組等を支援

例：戦略的輸出事業者による海外での米粉
製品のプロモーションに対する支援

補助率 定額、1/2以内



左から、「ノングルテン米粉認証ロゴマーク」
「ノングルテン米粉使用マーク」「特色JASマーク」
「用途別基準の「推奨ロゴマーク」」

品目団体輸出力強化緊急支援事業 (R6補正予算額：41億円の内数)

品目団体が行う業界全体の輸出力強化に
向けた取組を支援

例：オールジャパンで米粉・米粉麵等の
プロモーションを実施

補助率 定額、1/2以内

米粉のアピール等

消費者理解醸成・行動変容推進事業

(R7当初予算額：0.5億円)

地域の多様な取組や食と農業の魅力に
ついて、メディア・SNS等を活用した
情報発信を展開するとともに、
シンポジウム・フェアを開催

委託

米粉需要創出・利用促進対策事業 のうち米・米粉消費拡大対策事業

(R6補正予算額：20億円の内数)

国内で自給可能な米・米粉や米粉製
品の利用拡大に向けた情報発信や全
国各地の関係者が連携した利用促進
等の取組を支援

補助率 定額

農山漁村振興交付金のうち地域資源活用価値創出 対策(旧 農山漁村発イノベーション対策)

(地域資源活用価値創出推進事業(創出支援型)のうち
地域資源活用・地域連携推進支援事業)
(旧 農山漁村発イノベーション創出支援型のうち
農山漁村発イノベーション推進支援事業)
(R7当初予算額：74億円の内数)

米粉事業に取り組む農業者等によって開発された商
品の消費者評価を行うために必要な試食会の開催、
商談会への出展等の販路開拓の取組を支援

例：新たに開発した高アミロース米の米粉麵を商談会に
出展新商品を開発

交付率 1/2以内 等



国内産米粉総合情報サイトの作成



官民一体の
米粉消費拡大運動

<対策のポイント>

国内で唯一自給可能な穀物である米を原料とした米粉の需要創出・利用促進を図るため、新商品開発、情報発信、製粉企業の規模拡大の取組等を支援するとともに、原料米の安定供給に向けた複数年契約の取組にかかる経費を支援します。

<事業目標>

- 米粉の需要量の増加（5.3万t→13万t〔令和5年度→令和12年度まで〕）
- 米粉用米等の安定生産・流通の確保（需給マッチングの強化）

<事業の内容>

1. 米粉商品開発等に対する支援

米粉の需要を創出するために必要な国産の米粉や米粉を原材料とする商品開発とその製造・販売に係る取組等を支援します。

- （例）● 米粉の特徴を活かした新商品の開発
● 製造等に必要な機械の開発、導入

2. 米粉消費拡大に向けた支援

国内で自給可能な米粉や米粉製品の利用拡大に向けた情報発信や全国各地の関係者が連携した利用促進等の取組を支援します。

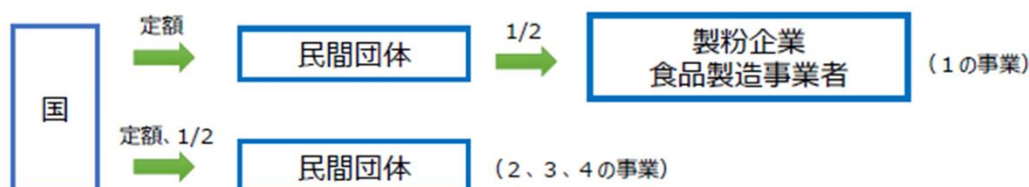
3. 米粉製品製造能力強化等に対する支援

製粉企業・食品製造事業者の施設整備、製造ラインの増設等、米粉の需要創出・拡大に必要な取組を支援します。

4. 米粉等原料安定供給に対する支援

原料米の安定供給に向けた複数年契約の取組にかかる経費を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

国産米粉の特徴を活かした商品開発



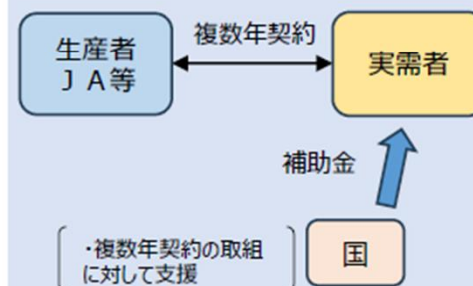
国産米粉の普及のための情報発信



国産米粉・加工品の増産体制の整備



原料米の安定確保の取組



〔お問い合わせ先〕 農産局穀物課（03-6744-2517）